

平成29年第7回

かほく市教育委員会議事録

平成29年7月27日

議 事 録

平成29年第7回かほく市教育委員会議事録	
招集年月日	平成29年7月27日(木)
招集の場所	かほく市役所 203会議室
開 会	平成29年7月27日(木) 午後3時57分宣告
出席委員	教育長 山 越 充
	教育長職務代理人 山 本 滝 男
	松 井 三 枝 子
	長 柄 悦 子
	南 文 夫
欠席委員	なし
説明のため出席した者の職氏名	教育部長 虎 谷 寛
	学校教育課長 笹 山 明 夫
	生涯学習課長 折 戸 靖 幸
	学校教育課 課長補佐 北 川 直 紀
会議に職務のため出席した者の職氏名	学校教育課 主査 杉 角 浩 一
議事録署名委員の指名	教育長は、議事録署名委員に次の2人を指名した。
	山 本 滝 男 松 井 三 枝 子

会議に付した事件並びに審査結果	議案番号	件名	結果
	議案第16号	平成28年度かほく市教育委員会点検及び評価報告書について（継続審査）	原案可決
		以下余白	
	請願・陳情番号	件名	結果
		案件なし	

協議・報告事項
(1) 平成29年度石川県中学校体育大会の結果報告について (2) 第7回かほく市子ども議会について (3) 平成29年度特別支援教育奨励費支給決定結果について (4) 平成29年度外国語指導助手（新規）について (5) 教職員の時間外勤務の状況について (6) 第30回 JAPAN TENT（かほく市プログラム）について (7) 平成29年度教育委員県外視察研修（案）について

開 会

【山越教育長】

それでは、只今から平成 29 年第 7 回かほく市教育委員会を開催いたします。

議事録署名委員の指名

【山越教育長】

議事録署名委員の指名をいたします。今回は署名委員として山本委員、松井委員を指名いたします。よろしくお願いいたします。

前回議事録の承認

【山越教育長】

前回議事録の承認ということで、事務局より説明願います。

【笹山学校教育課長】

(7 月 5 日開催の議事録にて説明)

【山越教育長】

前回議事録について何かご意見、ご質問はありますか。

(意見・質問なし)

【山越教育長】

ご意見等ないようでありますので、前回議事録は承認されたものといたします。

教育長の報告

【山越教育長】

それでは、教育長の報告に移ります。今年は特に暑い夏が続いております。学校では昨年の金津小学校に続き、高松小学校、大海小学校、宇ノ気小学校、高松中学校の普通教室のエアコン化も完了し、学校からも喜ばれており、その効果もあったと思っています。

前回の教育委員会の会議以降も多くの行事が行われております。7 月 7 日には県民体育大会の壮行会、9 日にいしかわ宇宙の学校ということで株式会社 P F U 様のご協力をいただき開催しております。

7 月 15 日から 17 日にかけて、哲学館では 3 年毎にかほく市で開催している西田哲学会年次大会、国際哲学交流シンポジウムが開催されました。また、同じ期間に石川県中学校体育大会も開催され、各中学校とも例年どおりの頑張りが見られました。

7 月 12 日から 14 日にかけて、郡市教育長会の視察研修ということで、群馬県伊勢崎市と千葉県流山市を視察させていただきました。どちらの市も小学校英語を中心とした研修であり、いずれも 10 年以上前から教育課程特認校として英語に取り組んでいるところであります。特に印象に残ったのが、伊勢崎市では 5・6 年生の英語については、モジュール (15 分授業×3 回) を選択し、流山市では、現在、モジュールでもやっているが、来年度からはモジュールを選択せず、授業時数の増により対応するというところでありま

す。

長年、英語に取り組んでいる両市であっても、考え方の違いを感じたところであります。モジュールを選択した伊勢崎市では、教職員の資質向上に効果が上がっているとのことであり、流山市では、子どもたちの理解力の積み上げに授業時数の増を選択することのお話でありました。

また、両市ともALTや日本人の外国語指導員の配置が充実しております。かほく市においては、これほどの配置はなかなか難しく、工夫が必要であると考えており、来年度の先行実施に向けて、具体的に取り組んでいかなければならないと感じました。

また、先日の校長会では、1学期を振り返り、「学校間で組織的対応に差がある。学校長の経営ビジョンが浸透していない。」と指摘いたしました。また、教師の不用意な言動を慎み、教師自身の人間力を磨くことについて、管理職に改めて指導徹底を指示したところであります。また、「学力調査の結果等を踏まえ2学期に向けた対応をしっかりとやってほしい。」と指示したところであります。

教育長の報告事項は以上であります。何かご質問等ありましたらお願いします。

【山本教育長職務代理者】

伊勢崎市のモジュールを選択は、教員の資質向上につながるというお話でしたが、短時間で授業を組み立てる、短時間で目的を達成できることができる指導力という点で、教員の資質向上につながるということによろしいですか。

【山越教育長】

伊勢崎市は、そういうことです。伊勢崎市も流山市も教育委員会に英語担当の指導主事を配置し、伊勢崎市は、モジュールでの指導案も教育委員会で作成し、教員を指導しており、その積み重ねが教員の指導力の向上につながるのではないかとのことでありました。

【山本教育長職務代理者】

英語は、短時間であっても毎日のように行ったほうが子どもたちには効果があるといった話もありますし、きっちり1単位（45分授業）の授業をした方が理解できるという話もあり、難しい判断かと思えます。

【松井委員】

確認ですが、伊勢崎市の場合、1単位分はモジュール（15分授業×3回）で、もう1単位は通常の45分授業ということによろしいですか。流山市も今はすべての学校で、モジュールと通常の授業の組み合わせですか。

【山越教育長】

伊勢崎市は、そういうことです。流山市は、すべての学校が統一されているということではなく、学校によって、モジュールと通常の授業の組み合わせた学校もあれば、モジュールを選択しない学校もあるそうです。視察では、モジュールの授業を視察させていただきました。

【松井委員】

以前、中学校の英語の授業時数が減ったときに、英語指導にモジュールはよいのではないかという話がありました。毎日できるだけ英語に触れるという考えもあるとは思いますが、実際に短時間の授業を積み上げていくというのは難しいのではないかと思います。

す。伊勢崎市がモジュールを選択した経緯、モジュールと通常の授業の組み合わせの考え方を知りたいところです。

【山越教育長】

伊勢崎市のモジュールの考え方は、復習的なこと、振り返りにモジュールを使っているということだったと思います。

かほく市においても10月ころを目途に、来年度の先行実施に向けて、具体的な授業の持ち方についての方向性を出したいと思います。研修に行ったこともあって、小学校においては、日本人の外国語指導員の配置についても検討してもよいのではないかと思います。指導主事、課長には、「かほく市として、平成30年度から3・4年生の1単位時間と、5・6年生の2単位時間については、最低でも先行実施してほしい。1・2年生については、そもそもかほく市独自の取り組みなので、平成30年度にこだわることはない。ただし、ALT、外国語指導員の配置については、1・2年生の取り組みも含めて、現場の教職員とも十分協議、検討してほしい。」と指示しているところであります。

そのほか質疑等ありますか。ないようでありますので、議件の方に入ります。

議 件

議案第16号 平成28年度かほく市教育委員会点検及び評価報告書について(継続審査)

【山越教育長】

それでは、議件の方に入ります。

議案第16号 平成28年度かほく市教育委員会点検及び評価報告書について、事務局から説明をお願いします。

【笹山学校教育課長】

これまでに、継続審査ということで、協議を続けてきました。今回は、前回は行った学識経験者の意見懇談会で、主な意見について、9ページの部分を中心に協議していただきたいと思います。

【山越教育長】

説明が終わりました。何かご意見、修正箇所がありましたらお願いします。

【山本教育長職務代理者】

評価についての部分については、「評価項目の細分化」という表現に改め、職員のやりがいにつながるという意見もあったので、そういったことを記載すればどうかと思います。

教育委員会の指定研究、部活動のあり方の部分については、負担軽減についてのみ記載されていますが、負担軽減を考えながらも教職員の資質向上について考えてほしいとの意見があったので、教職員の負担軽減と資質向上について記載してもいいかと思います。

また、部活動のあり方については、休日の設定、外部指導者の活用についての意見もあったと思いますので、具体的に記載してはどうかと思います。

【山越教育長】

ほかにありますか。無いようであれば、今ほどのご意見の修正については、教育長に一任をいただき、議案第16号 平成28年度かほく市教育委員会点検及び評価報告書に

ついて、可決ということによろしいですか。

(異議なし)

【山越教育長】

それでは、議案第 16 号 平成 28 年度かほく市教育委員会点検及び評価報告書について、原案を可決することといたします。

協議・報告事項

- (1) 平成 29 年度石川県中学校体育大会の結果報告について
- (2) 第 7 回かほく市子ども議会について
- (3) 平成 29 年度特別支援教育奨励費支給決定結果について
- (4) 平成 29 年度外国語指導助手（新規）について
- (5) 教職員の時間外勤務の状況について
- (6) 第 30 回 JAPAN TENT（かほく市プログラム）について
- (7) 平成 29 年度教育委員県外視察研修（案）について

【山越教育長】

協議報告事項の 1 点目の石川県中学校体育大会の結果報告から 4 点目の外国語指導助手について、および 6 点目の JAPAN TENT について事務局から一括して説明してください。

【笹山学校教育課長】

(石川県中学校体育大会の結果報告、第 7 回かほく市子ども議会、特別支援教育奨励費支給決定結果、外国語指導助手について説明)

【折戸生涯学習課長】

(JAPAN TENT について説明)

【山越教育長】

説明が終わりました。委員の方から質問、ご意見はありませんか。

(質疑なし)

【山越教育長】

次に協議報告事項の 5 点目の教職員の時間外勤務の状況について、事務局から説明してください。

【笹山学校教育課長】

(教職員の時間外勤務の状況について説明)

【山越教育長】

説明が終わりました。この件については、県の市町教育長会でも話題として上がっていますし、金沢市の教育委員会での新聞報道もありました。全国の状況でも小学校で概ね 30%、中学校で 60%が長時間勤務 80 時間を越えていると言われておりますが、県内の数値を見ても、かほく市ではそれよりやや高い数字となっております。今はまだ、現状把握しか行っておりませんが、今回は調査を始めて 3 ヶ月たったということで報告させていただきました。今後も定期的に報告させていただきたいと思っております。質問、ご意見はありませんか。

【山本教育長職務代理者】

私がいた時から中学校の教職員は遅くまで残っていましたが、今もやはり高い数字に

なっています。また、小学校も学校によって較差があるように思いますが、恒常的に多いというのは何か原因があるのでしょうか。

【笹山学校教育課長】

おっしゃるとおり、学校によって高い数値となっているところがあります。どこの学校も高いということであれば、統一的に業務の改善ということも必要になってくるとは思いますが、学校間でこれだけ大きく違うということであれば、学校による改善も必要であると思っています。

【山越教育長】

特に小学校間の格差が大きくなっています。今後は、教育委員会としても何らかの指導はしていかななくてはいけないと思っています。現在は、個人個人の勤務時間についての把握はしておりません。あくまでも学校ごとの集計の把握としています。全体的に高い学校については、教育委員会として個々の勤務時間の把握も必要があるのではないかと考えています。

【松井委員】

今回の報告の中で、100 時間越えている理由で教材研究、校務分掌、部活動に分けられています。校務分掌の割合が多いように思いますが、特定の人に負担が掛かっているのか、これをどう捉えていいのかと思うのですが。

【笹山学校教育課長】

年度当初については、全教職員が組織なり、行事等の準備等で多くなりますが、教務・研究・生徒指導主任になりますと、年間通じて提案、学力向上の取組、保護者対応等を含め、負担も大きくなっていると思います。あとは、やはり教頭先生の負担は大きいと思います。

【松井委員】

部活動については、定期的な休み、週1回の休みを指導しているとのことでしたが、その辺はちゃんと取られていますか。

【山越教育長】

今はまだ調査はしていませんが、そろそろ調査しなければいけないと思っています。

【松井委員】

今回の各学校の時間外勤務のデータは学校長にいらいますか。自分の学校はどうで、ほかの学校はどうなっているというのは分かっているのですか。

【笹山学校教育課長】

はい。ほかの学校の状況も分かっています。

【松井委員】

この結果を見て、どの学校も早く帰ろうということになればよいのですが、調査することによって、引きずられて、逆に遅くまで残ることになってはいけないと思っています。

また、部活動の指導をしていなくても、他の先生と情報交換するために、その先生の部活動の指導が終わるまで残っていることもあると思います。そういった情報交換が非常に大切だと思うのですが、この時間外勤務の調査があるためにできないということもあるのではないかと感じたりしています。

【山越教育長】

そのほかにご意見はありませんか。教職員の時間外勤務の状況については、今後も報告をさせていただきたいと思います。次に、7点目の教育委員県外視察研修について私の方から説明します。

(県外視察研修の視察日程、場所について会議終了後に協議することに決定)

その他

【山越教育長】

その他ということで、事務局説明願います。

【笹山学校教育課長・北川学校教育課課長補佐・折戸生涯学習課長】

(8月行事予定・教育委員学校訪問、県体応援日程を説明)

【山越教育長】

教育委員の方から何かありますか。

【松井委員】

教育委員の学校訪問に向けて、参考としたいので、不登校の4月から7月末までの状況、前期の指導主事訪問のまとめ、分かれば英語検定の受験の状況について資料を提出していただきたいと思いますのでよろしくお願いします。

【山越教育長】

(次回開催日を協議し、8月23日(水)午後4時からに決定)

閉 会

【山越教育長】

以上で、平成29年第7回かほく市教育委員会を終了いたします。お疲れ様でした。

午後5時42分 閉会

教育長 山 越 充

署名委員 山 本 滝 男

署名委員 松 井 三 枝 子

議案第16号（継続審査）

平成28年度かほく市教育委員会点検及び評価報告書について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条の規定に基づき、別冊の平成28年度かほく市教育委員会点検及び評価報告書を、議会に報告したいので、審議願いたく提案する。

平成28年5月24日提出

かほく市教育委員会教育長 山越 充